

# Aastra 6730i取扱説明書 ver 2.0.0



このたびは、Aastra 6730iをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用前には、本書を必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

下記の製品が全て入っていることをご確認ください。

- ・ Aastra 6730i本体
- ・ AC アダプタ
- ・ 受話器
- ・ カールコード
- ・ イーサネットケーブル
- ・ CD-ROM
- ・ 取扱説明書

## ■ 免責事項

- ・ 機能・仕様については予告なく変更する事があります。
- ・ お客様及び当社のネットワーク環境により、ノイズ・音の途切れ・不通などの現象が起こる事があります。また、通話品質の保証はいたしません。
- ・ 個人の聴力により通話品質に差が生じた場合について、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 日本国外でのご使用に際する障害について、当社は一切の責任を負いません。
- ・ Aastra 6730iは定期的なサーバメンテナンスを行うため、事前の告知なく一時的にサービスが停止する場合があります。
- ・ 商品の故障、誤動作などの要因で電話が使えなかった事による付随的障害については、当社は一切その責任を負いません。

## ■ お手入れ

柔らかい乾いた布で拭いてください。ぬれた雑巾は使用しないでください。ベンジン・シンナーなどの揮発性の薬品は本体を傷めますので、使用しないでください。科学雑巾をご使用になる時は、科学雑巾に添付の注意書をよくお読みください。

## ●接続方法

1. 本体と受話器を受話器コードでつなげる
2. イーサネットケーブルを本体後側の「LAN」とブロードバンドルーターに差し込む
3. プラグパーツをACアダプタに取り付け、コンセントに差し込む
4. ACアダプタを本体に差し込む

※ 接続の順番は必ず守ってください。ケーブル、アダプタは確実に差し込んでください。接続してから通話ができるまでには数分かかりますので、しばらくお待ちください。

※ 必ずAastra 6730i本体後側の「LAN」に、ルーターからのイーサネットケーブルを接続します。

## ●Aastra 6730i とは

Aastra 6730i とは、弊社サービスにてお使いいただける電話機です。一般加入電話としてはご利用できません。本製品をご利用いただくためには、インターネットサービスプロバイダに加入しておく必要があります。ご利用のモデムにブロードバンドルーター機能がない方は、別途ブロードバンドルーターが必要となります。

### ① Navigation key

ディスプレイメニュー内のカーソルを移動させることができます。

### ② Hold key

スピーカーホンの際に発信します。

### ③ Goodbye key

スピーカーホンの際に終話します。

ディスプレイメニューをキャンセルする際に使用します。

### ④ Volume control key

各種ボリュームの調節をします。

### ⑤ Mute

保留にする際に使用します。

### ⑥ Speaker key

スピーカーホンのon/offをします。

### ⑦ Line/Call Appearance keys

電話機の内線チャンネル。使用中に点灯します。

### ⑧ Transfer key

電話機の機能として、転送をすることができます。※弊社サービスでの使用は推奨いたしておりません。

### ⑨ Conference key

電話機の機能として、今の通話に第三者を参加させることができます。※弊社サービスでの使用は推奨いたしておりません。

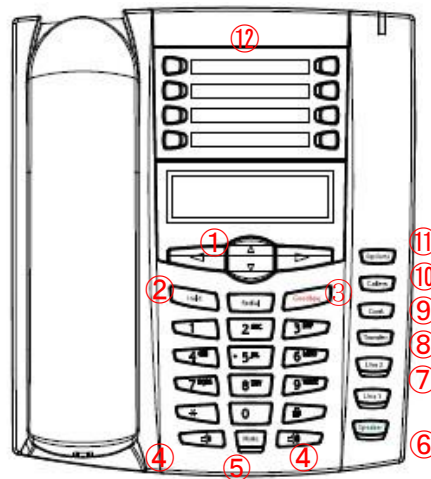
### ⑩ Callers List key

着信履歴を表示します。最大200件まで表示可能です。

### ⑪ Options key

設定の変更確認等に使用します。

### ⑫ 上の8つのボタン: Programmable keys



設定画面より、機能を割り当てる事が出来ます。

※ 詳細は本説明書内の「ボタンの割り当て設定」をご参照下さい。

## ●基本設定

① Aastra 6730i 本体の IP アドレスを確認する。

本体の「option key」を押すと、ディスプレイにメニューが表示されます。↑ ↓にて「Phone Status」と表示させ、→(Enter)を押します。「IP&MAC Addresses」の表示になりますので、→(Enter)を押します。

② web ブラウザから、設定ページを開く。

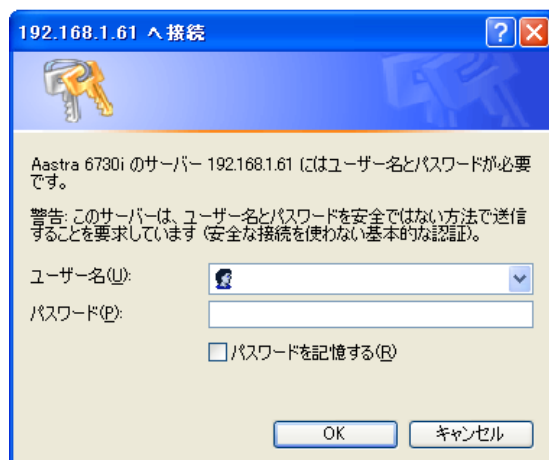
Aastra 6730i と同じネットワークに接続された PC から、インターネットエクスプローラー等の web ブラウザを起動し、先ほど確認した IP アドレスを、以下のように打ち込みます。

[http://\(IPアドレス\)/](http://(IPアドレス)/)

例: 192.168.001.002 だったら、http://192.168.1.2/

③ 下記画面が表示されますので、ユーザー名、パスワードを入力し、OKをクリックします。

(初期ユーザー名は「admin」/パスワードは「22222」になります)



※不正ログインを防止するため、必ず任意のパスワードに変更して下さい。  
変更方法が不明な場合、サポートまでお問い合わせください。

④設定画面がwebブラウザに表示されますので、左メニューより「Line 1」をクリックし、以下のように設定します。

Line 2 Line 3 Line 4 Line 5 Line 6 Action URI Configuration Server Firmware Update TLS Support 802.1x Support Troubleshooting	<b>Basic SIP Network Settings</b>	
	Proxy Server	ログインサーバー
	Proxy Port	5060
	Backup Proxy Server	0.0.0.0
	Backup Proxy Port	0
	Outbound Proxy Server	ログインサーバー
	Outbound Proxy Port	5060
	Registrar Server	ログインサーバー
	Registrar Port	5060
	Backup Registrar Server	0.0.0.0
	Backup Registrar Port	0
	Registration Period	0
	Conference Server URI	
	<b>Advanced SIP Settings</b>	
	Missed Call Summary Subscription	<input type="checkbox"/> Enabled
AS-Feature-Event Subscription	<input type="checkbox"/> Enabled	
<b>RTP Settings</b>		
DTMF Method	RTP	
RTP Encryption	Global	
<b>Autodial Settings</b>		
Use Global Settings	<input checked="" type="checkbox"/> Enabled	
Autodial Number	-1	
Autodial Timeout	0	
<b>Save Settings</b>		

⑤Screen Name :

ディスプレイに表示させる内線番号を入力します。例)200 ※任意ですので内線番号でなくても結構です。

⑥Phone Number :

ユニーク(10桁の数字)を入力します。

⑦Caller ID :

電話番号を入力します。

⑧Authentication Name

ユニーク(10桁の数字)を入力します。

⑨Password :

登録時にメールでお伝えしたパスワードを入力します。

もし、マイページ内「ユニーク管理ページ」にてパスワードの変更を行った場合は、その変更したパスワードを入力します。

⑩Proxy Server : & Outbound Proxy Server : & Registrar Server :

ログインサーバーを入力します。

⑪Proxy Port : & Outbound Proxy Port :

5060を入力します

## ●日付時刻の設定

※ web 設定ページと電話機の両方の設定が必要です。

①webブラウザからの設定。

左メニューより「 Preferences 」を選択

Time and Date Settingの該当箇所に入力します。

The screenshot shows the ASTRA web interface. On the left is a navigation menu with categories: Status, Operation, Basic Settings (where 'Preferences' is circled in red), and Advanced Settings. The main content area is titled 'Time and Date Setting' and includes sections for 'Directed Call Pickup Settings', 'Auto Call Distribution Settings', and 'Language Settings'. The 'Time and Date Setting' section has the following fields: Time Format (24h), Date Format (WWW MMM DD), NTP Time Servers (checked), and three Time Server fields (all containing 'ntp.jst.mfeed.ad.jp'). A 'Save Settings' button is at the bottom.

②電話機から設定

Option ボタンを押し、↑ ↓で下記のとおり選択する。

「2 Preferences」→「6 Time and Date」→「1 Time Zone」→Country Code:JP→Tokyo →(set)

Country Code:JPを電話機から入力してください。

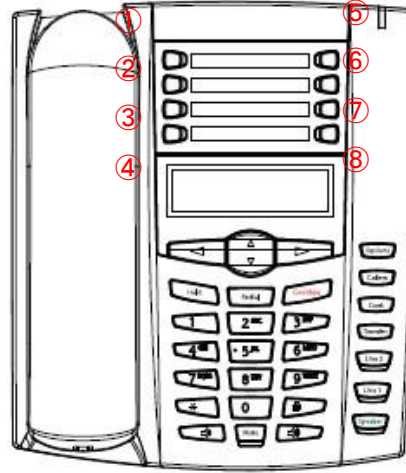
## ●ボタンの割り当て設定

短縮ダイヤルでPick転送を設定する。

左メニューより「 Programmable Keys 」を選択

Type 行のプルダウンからSpeeddialを選択

Value 行に「 \*8 」 #9 」を入力する。



Aastra 6780i

None  
Line  
Speeddial  
Do Not Disturb  
BLF  
BLF/List  
Auto call distribution  
Directed Call Pickup  
XML  
Flash  
Sprecode  
Park  
Pickup  
Last Call Return  
Call Forward  
BLF/xfer  
Speeddial/xfer  
Speeddial/Conf  
Directory  
Intercom  
Services  
Phone Lock  
Paging  
Speeddial

**Programmable Keys**

Key	Value	Line
1		1
2		1
3		1
4		1
5		global
6		global
7	*8	1
8	#9	1

Services

BLF List URI:

Save Settings

## 安全にお使いいただくために

本書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。  
注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。



警告

この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。



警告



煙が出たり、変なおいぐさるときは電話機コードを抜く  
そのまま使用すると、火災や事故の原因となります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。



分解・改造しない  
火災・感電・故障の原因となります。



開口部から金属類を差し込んだり、落とし込んだりしない  
万一、入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



内部に水や異物を入れない  
水や異物を入れると、火災・感電の原因となります。  
万一、水や異物が入った時は、電話機のコードを抜き、販売店に連絡してください。



故障や異常状態のまま使用しない  
火災・感電の原因となります。



雷が発生したときは、本機に触れない  
感電の原因となります。



風呂やシャワー室では使用しない  
火災・感電・故障の原因となります。



本機の上や近くには水などの入った容器や小さな金属物を置かない  
こぼれたり、中に入ったりすると火災・感電・故障の原因となります。



水などで濡らさない  
本機は生活防水タイプではありません。万一、内部に水などが入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。  
そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



注意



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるところに置かない  
火災・感電・故障の原因となることがあります。



直射日光の当たるところに置かない  
内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



湿気やほこりの多いところに置かない  
火災・感電・故障の原因となることがあります。



極端に寒いところや急激な温度変化のあるところに置かない  
故障の原因となることがあります。



不安定な場所や振動の多いところに置かない  
落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。



受話器の受話部に吸着物がないか確認してから使う  
受話器の受話部の磁石に、画鋲やピン、ホチキスなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。

## 故障かな？と思ったら

修理・交換を依頼する前にもう一度下記の表をご確認ください。

それでも具合の悪いときは、サポートまで、お問い合わせください。

症状	原因	処置
障害全般	電源ケーブルの抜き差しをお願いします。(数回行ってください) 電源ケーブルを抜いてから再度接続するまでは、1分以上お待ちください。 上記を行っていただいても改善されない場合は、サポートまで、ご利用のルーターのメーカー・名称・商品番号及びブロードバンド環境をご連絡ください。	
呼び出し音が鳴らない	イーサネットケーブルがはずれていませんか。	イーサネットケーブルの接続を確認してください。
	ACアダプタがはずれていませんか。	ACアダプタの接続を確認してください。
	呼び出し音量の設定を変更しましたか。	Volume ボタンで音量を調節してください。
	ディスプレイに表示される設定を変更しましたか。	変更した設定を元に戻すか、イーサネットケーブルを抜き差し(再起動)してください。
通話が途切れる ノイズが入る	ネットワーク環境に異常はありませんか。	ネットワーク環境を確認し、問題箇所を修復してください。

機能・設定に関する詳細及びFAQは、ウェブサイトをご確認ください。

<http://www.adcloudpbx.com/support/manual.html>

お問合せはメール及びお電話にて受け付けております。

mail to: [sup@adcloudpbx.com](mailto:sup@adcloudpbx.com)

電話番号:050-3163-8460

平日 10:00~19:00